

# 投票理由

調査研究広報滞在費（旧文通費）を廃止する

賛成：p2－21

反対：p22－25

## 賛成

あまりに無駄にお金をかけ過ぎてる
全議員に毎月 100 万円も支給するのに、議員から納得がいく説明を受けていないし、お願いもされていない。そんな努力さえしない厚かましい連中に毎月 100 万なんて馬鹿げている
オンライン社会において、文通費は旧来の制度で、必要性はない。
政党交付金で賄うべきである
政治のために使われていないことはあきらか。体力なき小規模政党には政治する上では必要な気もするが、少なくとも自民立憲には必要ない絶対に懐に入れていやがる。
通勤費に税金をかけることが議論されているが、国民に税金をかける前に国会議員が特別待遇として受け取る金を廃止すべきだ
領収書ベースで認められた分(上限 100 万) だけにすべき
実費精算で良いと思う。
1 円からの領収書と、現物の写真等を貼付し、提出することで、旧文通費に相当する金額を支給する。
今の国会議員の歳費(給料)の額を維持するならば、廃止で良い。国会議員の歳費を下げるなら、別途調査研究のための経費として残すべき。
大賛成です。今のご時世封書や葉書で連絡するなんて現実的ではありません。現にこのオンライン署名だって然り 毎月毎月 100 万もの大金が黙っていても振り込まれる？ふざけるなど言いたいです。
毎月 100 万円定額で受け取る必要はないと強く考えます。そもそもが今の時代にマッチしない制度ですし政治家として必要な経費が掛かるから必要と考えるのであれば妥当性があると判断されたもののみ後ほど受け取れるような新たな制度を設計すればよいだけと考えるため廃止に賛成です。
交通費は別の形で支払われているため
自分らの小遣いにしている。
メールの時代に合わないことは郵便ハガキの利用率に表れているので必要ない。
政治家から、納得出来る残す理由を聞けていない。金額が高い分、納得がいかない
①無条件に毎月 100 万円が振り込まれること ②領収書不要なこと ③余っても返さなくて良いこと ルールがおかしすぎる 一旦廃止して、本当に必要なら厳格な制度を作り直すべき
使途不明のまま公金が使われているのは単に政治家のお小遣いをもらっているに等しいから。
ずうっと、モヤモヤしていた問題です。議員自身が、反対する議題では無いので、いつも宙ぶらりんのママ、放置されているのが、腹立たしいからです。
賛成意見の 4 と同意見
ただでさえ議員報酬が多いし、現状悪い事ばかりしているので要らないと思います

つかみ金になっているから
調査研究広報滞在費の名目で、多くの無駄な費用が使われていることは事実。江藤元農水大臣のように「一生懸命働いても叱られる」と働いていない輩が嘘をついていることは周知の事実。民間企業と同じ仕組みが適当。
政治家に対して使用目的を明らかにしない費用はだすべきではない。
そもそも日本の国会議員の報酬は高過ぎます。国会議員が美味し過ぎるから私利私欲、利己主義者の立候補が後を絶たない。国民のためではなく自分の利益のためにだけ尽力しています。貰い切りの旧文通費年間 1200 万円だけではなく、立法事務費年間 780 万円も貰っています。企業団体等の莫大なパーティ券購入金額から多額の裏金を作り脱税しているのに「泥棒に追い銭」状態だと思います。新幹線や飛行機も無料パスがあるので、旧文通費は不要。速やかに廃止するべきだと思います。
歳費で賄ってほしい。国会議員の特権意識をなくしたい。
具体的な支払い先も明らかにされず、その効果も、その結果も不明確。私的に使用される事についてのチェックもできない制度である。
国民が物価高で困窮しているのに国家議員だけが裕福ではいけない
文通費の使用目的が不透明であるし、今時不必要。色々な名目をつけて渡しているただのお小遣いと一緒。廃止するべき
今井さんの言われることがすべてです 最初の賛否でも書きましたがすべて常識的に見て状況の変化が起こっている（議員自体が起こしている）現行を鑑みれば自ずと必要になってくることもある。議員の質の変化を見ざるして語ることなかれ 今回の賛否の根本的な考えです。
正しく使われていない
そのものがごもっともです
国会議員の収入になってる
使徒不明のため。具体的に国益となることをしているという証拠がないため。
今の時代には必要ではない。秘書もリモート機能を活用すれば人数を減らしていけるはず。
文通費という考え方が時代おくれ。ネットではほぼ無料で賄える。
使途が不明瞭なので
議員の歳費自体も含めて、コスト等の再検討が必要だと思う。
透明性がないし、一般の国民は手取り減ってるのに議員達の高い給料から賄ってほしい。議員も青色申告とかになったらいいのに…
立替制にすれば良い。審査を通ったら支給。これが一般的だと思う。審査に通らないような使い方はしなくなる。

領収書も出せない使い方や議員報酬(給料)も多額で国民との差がありすぎるのにその上 100 万円を貰う事じたい図々しい だから国民目線の政策ができない 税金も 2000 円だけで給料天引きもないのにこれ以上必要ですか？
使い道が不透明である
エッフェル姉さんが報告書を公表するなら考えてもいいです。あれは、旧文通費ではないでしょうが同じことです。
必要なし
金銭の流れが透明化されるならまだしも以前から現在に至るまで何に税金が使われているか詳細に知ることができない為、今後もならわしが変わらないと判断し一律廃止でいいかと。もしくは一般企業と一緒に。現金建て替えからの領収書提出で業務に使ったと確実に判断されるもののみ別途支給。また、交通費に税金をかけるというなら同様に税金を払うか一切支給をしないでよろしい。
法の趣旨に反した支出を防ぐ制度が厳格ではなく、目的外の支出を疑わざるを得ない状況だから。
調査も研究もしていない！
税金なのに、何に使ってもよく、使用内容も公開されず、所得税すらかからないのは、おかしいし、日本の議員年収は高すぎるので、このようなものはいらない
給料が十分高く、賄えるはず。経費として実費請求する方がよい。
ただえさえ沢山の歳費を得ているのでそれ以上の経費は必要なしだ。
日本の国会議員は給料、手当、納税全てに関して優遇されすぎで、制限なしのネット使用料の月額くらい給料から出せばよく、高額な手当が必要とは思えません。
毎月100万円の調査研究広報滞在費（旧文通費）は非課税で、用途の公開義務がなく目的外使用への罰則も無いと言う抜け穴を使って、不正に使用している議員の多い事が大問題。私的流用も考えられる。反対意見の「政治家の収入源をこれ以上削ると、金持ちだけが政治家になってしまう」という懸念は共感できるが創意工夫やクラウドファンディング等も並行して考えて行けばよいのではないかなと思う。
そもそも国会議員の歳費は多すぎると感じる。時代も変わり、削っても問題無いと思われるものはバンバン削るべき
普通に、費用の無駄遣いをしている政治家（の報道）が多すぎるのでは？という印象。国民の税金なのだから大事に、謝意を持って使うべきところ、これに廃止反対に声を上げる政治家が居るとするのなら、無駄遣いしてきた政治家の報道を列挙し、自らの行動を省みるよう促せばよい。
何に使っても良いは、ありえない。国民をなめている。
何に使用したかが不明瞭。
積極的賛成ではないが、実費精算でいいのではないかな

賛成意見にあるように今はネット等での行なうので、かつ今の議員に支払われる給与が高い。
一定額を掴み金で渡すのではなく、後日実費精算とする。但し使用目的を明確に限定し、上限額を設定する。
正しく使われてないという問題のお金ですので、当然廃止です。税金を使って領収書が要らないお金が存在することに襟を正さなければならない議員が当然のような顔をして使っているのは一般の社会ではありえないことです。即刻廃止です。
情報開示を義務化し、第三者委員会でチェックするというその前段階で、調査研究広報滞在費月額 ¥100 万という金額には妥当性が皆無である。このような費用を払ってまで政治を職業にしてもらわなくても良い。年棒 ¥2000 万もの給与と交通費無料という既得権までもらっているのにどうして領収書無しで毎月 ¥100 万のお小遣いまで国民からもらわないと政治活動をできないのか？
議員に対する裏報酬です。歳費で賄えないならば、堂々と歳費の引き上げを主張すればよい。
経費精算は立替払いにすべきです。
経費を申告するようにすればいいこと
うん、どうしても議員をやりたいのなら、ボランティアで、おこなって下さい 安い年金暮らしの私からしたらとても考えられない
日本の議員の給料は高すぎる。文書交通費 100 万いくら何でも国民の感覚とかけ離れすぎ！
国会議員の歳費(給料)の範囲でやりくりしてもらいたい！一般市民は給料が下がっても、必死になってやりくりして生活しているのに、考え方が甘すぎる。
お金を使いすぎだと思う。お金を使わない選挙を強く望む。お金を使わせないしくみをつくるべき。
賛成の主張に全面的に賛成です。特に交通費における国会議員の優遇的措置は明らかに庶民感覚からズレています。
国会議員を特別扱いしすぎ。堂々と経費として申告し、使った分だけ支給。通常社会ではそうしている。国会議員は異常環境だから頭がおかしくなってしまうのだと思う。
充分政党交付金もらっている。今までの不透明
グリーン車無料券や電話の普及によって文通費は削減されているのに対し、新しい費用が必要だということが示されていないのであれば、廃止するべきだ。必要か不透明でかつ庶民の感覚とずれた金額は支出すべきでない。
用途を明らかにすることが大前提で、必要なのかそうでないのか、国民に明らかなした、議論が必要。
時代の流れで文通費などはかからなくなっている。今井さんの意見に賛成です。一度白紙に戻して本当に必要ならば、案件を作って国民に問えば良いと思う。廃止したら地下に潜ってしまうとは、表沙

汰にはならないが、企業と議員が裏で共謀することを指しているとしたら、廃止になっていない現在でもそうなのだから、関係ないです。金銭欲にまみれた人間が政治家になるべきではない。
政党助成金があるのでそこから支給すればいい。党のなかでやり繰りすればそれ以上支給する必要は無い。
国民の生活を支える政策とはならない。
議員報酬のみで賄うべき。
自身を律することが出来ない背筋化が増え過ぎた現在、廃止という見直しは必要である。
2024 年 12 月の法改正は抜け道があり、歳費その他高額を支給は国民常識からかけ離れている。
税金の無駄遣い
領収書も開示しない多額の税金は不要である
そもそも文書通信交通滞在費という言葉から、調査研究広報滞在費という、日本の政治家が決して自らすることがないであろう「調査」「研究」という、まじめで、意義深い言葉にすり替えて、国民を欺く魂胆が見え見えなところがとても癪に障ります。また、防衛費大幅増額、高額療養費制度における負担上限額の引き上げの可能性大、オリンピックや万国博覧会開催、森友学園との国有地異例取引等、国民負担および国民損失が必至の政策を推進し続けており、内閣官房報償費を含めて、これ以上本来国民が使うべきお金を、政治家や経済界らが湯水の如くじゃぶじゃぶ使うというのは、ほんとうに心から怒りが込み上げてきます。よって、わたしは調査研究広報滞在費を廃止することに賛成いたします。
高すぎる 給料になっている
使い道が不透明で、定額で毎月受け取るということをいいとは思えません。ただ、費用が足りないというのも理解できる。いったん、この制度を廃止して、正当な使い道には費用を出して、そうでないものには支出させないようにすることや、調査研究を政党にかかわらず、超党派でやれる仕組みが必要だと思う。
給料で賄ってください
まずは、いったん廃止にしてから、必要の有無を議論することがスッキリする。
賛成側のおっしゃる通り。
国民の政治意識も関心も低い現状では、ルールを定めて守らせることは不可能であろう。
8 月からの改正で用途を公開と言いますが、1 万円以下は不要なんて言語道断。わたしたち弱者は 1 円たりとも領収証無しで会社のお金は使えません。ましてや税金なのに、甘えんな！という気持ちです。
実際の使用があまりに不正確
お手盛り支給を、止める。

文通費がきちんと行わない
調査研究広報滞在するのが政治家の仕事であり、そのために歳費が有ります。
賛成意見に全面的に賛同するものである。特に近年の通信費は大幅に減っているはずであるため、まずは一旦現行制度を廃止し、新たな制度のもと必要経費を実費支給とすべきである。
毎月 100 万円は、酷過ぎる！だったら、その分消費税廃止など！
仮払いできるものならあとから清算でじゅうぶんだと思うから。
それがあるから何に使っているのかあまりにも曖昧であるから
領収書無しはありえない
活動に必要な経費は出して然るべきだが、領収書すら出さないのは論外。情報開示をセットにしない限りは胡散臭いので反対。
十分報酬を得ていると考えるので、不要
主要先進国の中でも歳費がダントツに多く、不要と考えます。
もはや形骸化が明白であるため。
一言、ふざけるな！です。国民の一人としての、当たり前の怒り
庶民感覚からズレている。政党助成金すらもいらない。
目的と内容によって支給すべき
とどのつまりは、エッフェルねーさん！
自分達で、給料や小遣いを決めるのは納得いかないし、有権者に説明責任も果たしてない
殆どが地元と東京の交通費、地元の支持者に出して貰え
もう金をもらいすぎ！一年間の働きをみて査定してからお金を払えばいい。
高額な歳費の支給がある。
全ての議員が使い道を納得できる状態にしていない。
調査研究広報滞在費などなくても、政治活動ができる程度の歳費は受け取っていると思う。
本当に国民のために使ってるの？甚だ疑問。
使用目的に沿った使い方をしていないので
但しその代わりに、領収書を提出して目的に適っている分だけ後からもらえるようにすべき（上限金額を設けて）資金がなくてカツカツでやっている真面目な議員が活動できなくなります。
使用内容の開示の義務がないので。
使い道も明らかにしないで月 100 万円を支給するなどありえない。制度を残すのであれば、領収書を添付のうえ、使い道をすべてウェブ上で公開すべき。野党は衆院で多数なので、この問題を議論して進めようと思えばできるのに、やらない。政治家の「特権」を手放したくないのは、与党も野党も一緒。

<p>国にはお金がないと言いながら、国会議員は湯水の様に金を使う。必要な面もあるだろうから、それらは領収書を取って支払い、すべての領収書は公開。</p>
<p>欧米に比べて優遇されている状態を適正化する必要があると考える。</p>
<p>無駄以外の何者でも無い</p>
<p>実際の目的とは違った使用をされてあることが多いと感じるから</p>
<p>理由は、当たり前を受給できるものであるという考え方を一旦リセットする必要があると思うから。その後考え直すプロセスの第一歩は、国会議員のお金の使い方をガラス張りにすることから始めることを希望する。話はそこからだと考える。</p>
<p>第二の給料</p>
<p>議員歳費で十分賄える。代わりに議員公設秘書の人数を増やす。</p>
<p>IT化の進行に伴い、民間では交通費や出張費に関連する様々な経費を削減している。また、月100万のお金の使途が問われないということは、はっきりいって異常。あまりにも感覚が一般とかけ離れている。</p>
<p>給与に含めるべき物だと思います</p>
<p>何にでも使えてしかも税金申告しなくていいとかふざけている。それをやりたいのなら年収1200万以下の国民も無税にすべき。</p>
<p>そもそも、議員は所得税しか給料から引かれていないのに国民の苦しみ分かるはずがない！貰いすぎ！</p>
<p>必要な経費なら、領収書を添付して堂々と請求をするべき。領収書審査は、国民が選んだ会計士が確認するべき。</p>
<p>必要な経費は領収書を付けてその分だけ渡す形にする方が良い。</p>
<p>選挙活動に使われる？スーツ代金にしてる？もしかしたら有権者に配ってる？透明性なさ過ぎです。国民民主党の1人は人間ドックに使っていたことがバレてます。経費発生した都度領収書を添えた請求制にしないと納得できません。また政党交付金は市民発議にも平等に交付したり子供から大人まで政治を学び政治家と写真撮って握手するのではなく座って落ち着いて（話し）ができて政治家を身近な人として認識する機会にも税金が使われてもらいたい</p>
<p>目を見て実際に話をしていれば影で悪いことができなくなるものです。</p>
<p>私利私欲のために使っているから</p>
<p>税金だったら節約しなくて良いのでしょうか？増税と口にするならまず率先して節約することを考えてほしいのです。つねに優遇される上級国民になったら庶民のことはわからないです、絶対に。そして一度でも優遇されたらその高揚感は忘れられないのです。議員になれば優遇されるという悪しき制度は廃止するべきです。</p>



今の制度は、自民党議員らの私服を肥やす為のものとしか思えない。一度制度を廃止して、透明性のある制度を再構築すべきに思う。
税金の無駄遣い
金額に相応しい経費が掛かっているとは疑わしく、歳費にて賄うべきだと思います。
ただし、少数政党には資金力がないので認めてもいいかな？と思う。しかし、会社のように後払い清算すべきです。
活動費が不足と言うなら議員手当をもう少し上げてでも、付随の諸手当は廃止。活動上多大な経費が必要なら、立案計画書提出の上、結果報告書並びに領主書を提出。会社員なら当たり前。
仕事をしない国会議員に必要無し 税金がかからないお小遣い必要無し
何も政治活動していない議員には不要です。仮に文通費を出すとすれば自腹で先払いし国民が納得できる領収書と引き換えに払い戻してもらうべきです。
時代遅れで不透明な支出が有り問題
人間がこれだけは、（自分自身の行動の理念）絶対にやらなければならないと決意したならば、自腹を切るのが、行動原理だと思います。
使われ方が不透明で公私混同されている支出があるのではないか。その支出内容に厳しいチェックが必要。それができるのであれば継続も可。
必要経費として事後申請する形であれば、存続もありうるがそんな政治家いますかね？どこの党とは言いませんが。
ほとんどの議員が小遣いに使っていると思う。領収書が要らないなんて論外です！
調査研究広報滞在費を廃止して、その代わりに国会議員が自由に使える、文書、静止画、動画のプラットフォームを国で運用するようにすれば良いと思います。
なぜこのようなことのお金を税金から支払うのか前から疑問であった、一時国会で騒がれたがお題目がすり替えただけでごまかされた、賛成いたします
国民の貧困状況の中でこの無駄な出費はあり得ない
メールを活用すればよい。自分で印刷すればそれほどかからないし領収書を添付するのは当たり前。
別枠にする必要がない
基本的には一般の会社と同じ、領収書をもっておいて経費を後日精算する方式で良いと思います。もちろん情報は公開です。
何に使っているか分からない金はおかしい
どうせ飲み代だろ。バカどもが。
残金を返すなんて信じられない
用途不明で、無駄金

一般の会社と同じ感覚でお金を使ってほしい。
国民のために必要な金とは思えないから
これは第二の歳費に他ならない、それも非課税とは異常である。
議員が自分たちの為に作ったお手盛り制度は廃止にすべきです。
世界一高級を取っているのにさらに仕事をしない奴らに金を払う必要はない
いくらお金かけたらいいのか？謎です。必要ない！
税金を自由に使えるの駄目
庶民と同じ目線で動いてほしい グリーン車 黒塗りハイヤー 贅沢しすぎ
旧文通費を議員活動のためではなく、まさに、自分自身のために私的に利用している議員が多すぎる。これは、議員の小遣い銭ではないはずだ。恥を知れ、恥を。
国民の代表として政策を考え実現していく立場であるため、国民同様に経費対応や経済的な視点を持つためにも、廃止が適当であると考えするため
毎月 100 万という額にも驚愕 領収書が不用なのも異常 飛行機、新幹線と言う移動手段でさえ無料なのに、必要ない
議員としての仕事をろくに出来ないお飾り議員、自分の私腹を肥やすことばかり考えてるふざけた議員に血税を好き勝手に使わせない為です。
議員報酬から出せば良い
地元の議員（自民党）を見ていると、とても調査研究しているようには思えない。政策を一度も提出していない。
税金を見えないお金にしてほしくない
使い道が不明瞭
無税はだめ。遠距離にいる議員のために上限を決めて、交通費のみ領収書で確認の上で支給する。その他の収入はちゃんと税を払ってください。
必要な経費があればそれを議題に乗せて、透明性を持たせて経費として申請なり法案を出せばいい
現代は通信費は、ネットの発達により、そんなに掛かる事は無いから。
100 万円を毎月領収書なしでつかえるあり得ない
領収書の要らない金はありません
貰いすぎ
勿体ない血税は小遣いじゃない！
無駄遣い
仕事もしない議員に必要なないから。
制度を残すなら領収書をつける、またはデジタル決済で見える化するべき

議員に、調査してくれなくていいし、研究してくれなくていいし、広報してくれなくていいし、滞在してくれなくていいから。何もするな。
使われ方があまりにも不明瞭なため
普通に経費精算すればいい
議員報酬内で出来ないはずが無い。必要であれば、理由、明細と金額で稟議書を作成し、公表した後、結果報告して下さい。
税金を与える資格がない議員がほとんどだと思うから。
とにかく使徒不明でも良いお金はありえないです。普通に月 100 万稼ぐ人が少ない世間では馬鹿みたいな話しです。
正しく使われたかどうかが問われている。
正しく使われているか、確認出来ない。
国民の税金を使いたい放題は、許せない
国会議員がお手盛りの多額の歳費を得ているのは納得できない。税金返せ
毎月 100 万円もドブに捨てるようなもんです
使途が不透明
手取り 17 万の生活者から 10 万近い税金を取り立てるほど日本は厳しい状況、であるなら議員も協力してほしい。
毎月 100 万円、非課税、領収書不要？！「政治活動」と言えど使途は実質自由で、“第二の財布”と呼ばれる所以となっています。ウラガネ議員の中には自分の私的口座に入れていた者や、当然のように目的外使用もありました。公正性が保たれないだけでなく、金額も国民感覚からかけ離れています。
支給の趣旨から全く外れている。ただの小遣いか、自分の再選のために使われている。
本当に頑張っているかわからない
無駄
使徒明細の報告が不確か過ぎるから。
そもそも論としてお金の流れ方が間違っている。使うか使わないか分からない、幾ら使うかもしれないものに、先に決まった額を割り当てること自体が理解出来ない。民間であれば実際に使った額（実費）を申請し、内容を精査された上で認められた分の額のみが還元される。国費（歳費）については予算審議ばかりが論じられテレビ中継もされるが、本来重要な筈の予算に対する結果である決算の方には誰も目もくれない。決算を疎かにしているから勝ち取った予算額分を好き勝手に使う心理が働き、税金を無駄に浪費（流用）させてしまっている。
使途が不透明なお金は、公金から支出すべきでない。
まともに使ってる方どのくらいいます？国民のことなめすぎです。

難しい事はあまり解りませんが、お金がなくても工夫すれば出来るし、大切にお金を使う事をこの方々にも身につけて貰いたいから。
賛成側の主張①～④と同意見
私的に利用している議員がいる。
歳費に含まれるべき費用と考えます。
「使わない分は返納」は公正に実施されると思えない。実質歳費だと思えます。どうしても必要なら実績を国民に説明すべき。
大多数の議員はそれを収入の一部にしかしていないように感じるから
国会議員優遇されすぎ
小遣い化している。
税金の無駄遣いだから。100万円毎月受け取っていたら、よっぽど自分に厳しくないと使ってしまうと思います。自分を律することのできる政治家はほとんどいないと思います。
優遇されすぎ。許せない
給料だけで十分！
1日でも議員の地位にあれば、100万円貰える、という制度は一般社会と比べてあまりに不公平。その原資は税金であり、そんなお金があるなら困っている人たちに使うべき。また、何にいくらかかるのかをきちんと国民に公開すべき。庶民の常識では、500円でも人様のお金を使えば、領収書を見せて何に使ったか説明するものではないか。
一旦廃止して給与や便宜も含め全体の建付けを一度論議すること
政治に金が掛かると言うが、実際にやっている事は、選挙の票集めと経団連や関係者たちへのばら撒きと、外交という名の海外旅行ではないか。こんな奴らに払必要はないです。国民の経済政策や能登や豪雨災害の復興等に使うべきです。
通信費はテクノロジーの進化によって大幅に減少しているし、使用の有無に限らず、100万円が自動的に支給されるのはおかしいから。またそもそも議員の報酬が高額なので、その中から賄えばよいと思う。もし残すのだとしても、使用した分のみ精査し、後払いで支給すればよい。
使途を議長に提出しただけではブラックボックスではないでしょうか。各議員は「なぜ必要だったか」、「いくら使ったのか」、「その成果はなにか」をSNSなどで全国民に知らせる必要がある。それができないのであれば調査研究広報滞在費の支給は不要。
国会議員のみ自由に使え領収書も不要、国民をバカにしている
『いかげんにしろー』っていう思いが募り積もってます
なにもしない国会議員がもらいすぎ、正当に使った分だけにすべき。
政治家のお手盛り、かつ、透明性もない。

どこまで優遇されるのか。この物価高 国民の血税で毎月お小遣い。身を切る改革を。
使おうと思えば、どうにでも使えるお金だから、自分の収入から出せば、無駄使いしないとおもうから
ほとんどの議員が調査も研究もしてません。やるなら自腹でやれ！！
一度廃止してやりくりする努力（検証）が必要
欧州に比べて日本の国会議員の議員報酬が高額な上に、正当な事に使われている事に疑問が多い旧文通費は廃止すべき。
必要かもしれないが、今まで法制化をしたが、全く守られていない。第3者委員会などは、形骸化している。だから、今となっては不要とするしかない。
自民党の10万円の件といい、お金が不透明なのはちょっといただけない
ただでさえ、高額な議員報酬を貰っているくせに、加えて文通費、年収100万円以下の人もいる時にふざけないでほしい。国民の生活実体からかけはなれすぎ
昨年12月の改正が厳守される保証がない。いつもどおり抜け道があるのではないかと疑う。議員歳費と秘書給与で充分と思う。
ただでさえ必要以上に貰っておきながら、その上お小遣など上げなくて宜しい。税金の無駄遣い。貰って当たり前だと思ってるのが腹立たしくて血圧上がりっぱなしです。
現在、郵便による送付などは激減しており、交通費なども免除されている。これはメール等のない昔の制度そのものであり、現状に合わせた仕組みが必要である。いきなり0でなくても30～50万円の範囲で申請後に支払う制度がよい。(一般企業同様)また、申請内容を機械的にチェックできる仕組みがよい。
調査研究広報滞在に使わず飲食代金や自分の出版物の大量購入に充てるなど、適切な用途でなかった実績がすでにあるので。
庶民とかけ離れている。この制度はふざけている。若者が安い時給でギリギリの生活を強いられているのに何が特権だ。
国民の給料が30年上がらないまま、議員報酬はお手盛りで上がっている。使途を最低限100円単位で報告しないかぎり、廃止すべき。
世間の常識とおり実費精算すべき
現代の情勢に合わせていない
使途を明らかにしないことが許される資金の存在はモラルハザードとなり、政治家の質を落とすから。
透明性のなさが最大の問題です。必要ならば、実費精算にすべきです。

何に使ったかもわからないものに税金が投入されるのはおかしい。結果を出したもののみに支払いをすべき。無駄な出費
日本の国会議員は欧米と比較してもらいすぎ。使用した経費を申告して支給するようにすべき。
政治資金は、公的資金であれ、民間からの献金であれ、貰ったお金も、使ったお金も、すべて1円から全面公開されなければならないと思っています。世襲議員が蔓延っている現状に在っては、資金を潤沢に持たないものとの格差を埋め、志があれば誰でも議員になれるようにするためにも、調査研究広報滞在費のような公的助成を支給すること自体は、決して反対はしないが、全面公開が必要である。全面公開を必要としない現行制度は廃止するほかない。
議員たるもの国民の中で一番貧乏たるべきと思うから
活動に影響ない方法は工夫次第であると思う
例え後からの報告義務が追加されたとしても、使途を明確にしないままに先に無条件に与えることには疑問がある。
高額すぎる。他に交通費なども受け取っている。
・時代にそぐわない制度・もし調査研究費が現に必要であれば、その必要性を申告請求し、領収書を添付して報告を義務化。求して行う。
十分歳費はもらってるはず、金額に何の根拠もなく、また自分たちの収入を増やすときは一致団結して自分たちで決議するのはおかしい。
理由をつけて報酬を拡大しているだけ。
透明化されていない事が納得出来ない。何にどの様にいくら使用したのか、主権者に報告するべき。一度国民に必要・不必要かどうか問う事が必要と考えます。
政治と金の問題が尽きない現状で、私的利用や公選法に反するわいろなどに利用されても分からない。性善説での資金提供は即やめるべき。真っ当な政治活動に必要なら、一旦、廃止し、性悪説に立って、制度を見直してから、再度、制度化を国民に問うべきと思う。
必要な費用は歳費から支払ったうえで領収書を添えて税務申告すべき。名目によらず別の収入源を作るべきではなく、歳費が足りないのであれば歳費増額法案を提出すればよい。
事前に渡すのではなく、会社のように領収証等を元に国に請求すればいいものだと思うから
どんな職業でも自分に必要な事は自分でやりくりして知識を得たり調べたりしている。今の政治家がそれを貰って必要だと言っても現在の国民の状況の改善のためには全く活かされていないから。
議員特権が多すぎる、これはいらない。
国がデジタル化を推進している事、デジタル化によって経費削減可能にし、その財源を国政に隔てて欲しい。無駄遣いも多い。お小遣いでは無いし、節約するよう切磋琢磨して国益に繋げて欲しい。

生活に苦しむ国民のために税金を下げたり廃止したりする努力をする気もないのであれば、まずは無駄中の無駄なコストからカットすべきだと思うので。
庶民感覚からすると毎月 100 万は高すぎる。きちんと用途を公開して国民の賛同を得るべき
病院もただだし、いろいろ優遇されてる。議員は自分の持ち出しをしてでもお国のためにやりたい人になるべき
一般人は一円の領収書もいるのに、国会議員だからという理由で領収書不要なお金をもらうのは公平性、公正性に欠ける。日本の国会議員の報酬は世界的に見ても破格。必要ない。
議員報酬で十分である。
なくても済む費用だから。
必要と言いながら、何年たっても国民が納得いく形で使えないし、自らを正せない人に血税を渡す必要はない。
意味のない費用に使ってるしその調査研究広報滞在費も我々国民の税金から流用してるから廃止は賛成です
賛成側の主張の通りだと思うため
全く不要です。支援者への連絡は通常歳費の中で！市井の人は自分の稼ぎ以外から出せる財布はありません、どんな活動をしていても。議員が高額歳費もうけとらず、全てを明らかにして「文通費」が必要経費として議会承認されれば再考してもイイです。
金額が高額すぎる。何に使われてるのかわからない。私的な事や物に使われている。
おこずかいは廃止で
国民に十分な説明もしない事が当たり前な人に巨額な金銭を渡す必要なし
使用目的、支出先、金額等々は不明、領収書もなしは何故か。私は会社員時代、1 円単位でこれらを提示し、清算していた。まずは、旧文通費の必要性について、しっかり説明するべき。国会議員は衆院 465 人、参院 248 人、計 713 人。100 万円／月 x 713 人 = 7 億 1 千 3 百万円／月。年間 85 億 5 千 6 百万円。教職員、看護師、介護士、保育士等々、薄給で苦慮されている方がおられる。税金の使い方をしっかり見直してほしい。
使い道をクリアにしなくて良い公金など支払うべきではないのは当然のことである。
日本の国会議員はどうしようもない議員が多すぎます。議員数を減らせば、給与が高くなるでしょう。旧交通費は、必要ない。
毎年、多額の報酬をもらい、他にも交通費も免除など、優遇措置があり、主権者と差があり過ぎる。早急に中止すべき。
欧米と比較して日本の国会議員歳費が高額であり、かつ、使途範囲や公開方法について制度設計が先送りにされている現状から。高額なのに曖昧。

国会議員が私的に使っているだけ。我々の税金を無駄に使わないでほしい。
第二第三の報酬であり、極めて不透明だから
経費はすべて専用のカード払いにすればよい 経費の内容などもすべて管理できるように明細も細かく表示されるようなカードを作る
ラインで電話は代用でき、Fax もメールで事足れり。切手代も選挙運動用に化け、度重なる選挙区帰りも選挙をにらんだ事前運動に他ならない。
高い報酬の中でやりくりするべき
政策というより、政治家個人の広報と混ぜ込んでいるケースが多く、廃止した方が効果的と考える
歳費を一般市民よりも多くもらっているのに、改めて追加の支給は必要ない。
経費の掛からない選挙・議員活動を望む
議員達に特権を与えず。
政党交付金でカバーできる
ネット時代に実際この金額を使用していない。
使用用途や額面が不明な予算は存在している意味が分からない
議員報酬が高すぎるから、庶民の気持ちが分からない政治やが多すぎる
十分すぎる収入をえてさから。
不正の温床 山尾志桜里氏が具体的例！
国民には厳しい税負担を求めるが、政治家は自分たちには甘い。
第二の給料と言われているくらい領収書もいらない使い道自由な事がおかしい。それでなくとも高額な給料を貰っている。
特に文通費を設ける必要はないから。
既得権になっている無駄な歳費は無くすべき そうすれば、国民の大変さが少しはわかり、減税する気にもなるでしょ
報告書の提出義務はあるものの、独立した監査機関によるチェックがないため、透明性をさらに高めるべき。
実費弁済にすべき
用途ごとに、収支をだすべき、もらいすぎ。
正直なところ何に使われているかわからないことが何よりも不信感になってしまっているのも、研究費というのならそれをちゃんと国民にしめす必要があると思います。 ただ中にはきちんとそれらを利用して何かを掴んでいる人もたりもするから使用目的をはっきりさせるなり、いきなり毎月支払いではなく必要経費として認めるものがあれば立替払いのちに請求して支払いでもいいのでは
なぜこの金額が必要なのか、何に使っているか、不明なままで良いはずがないです。



全く必要ない。特権が多すぎる。
議員特権が多過ぎる。
要らない
使徒不明な税金は払われるべきではない。
本来の目的外で使用されている疑いがあるから
使途について誰でもがチェック可能なシステムになっていないのでは？
歳費が世界 1 高い。庶民生活と懸け離れているから。
いったん廃止して、必要性を国民参加で議論しなおし、金額を決め、1 円から公開を義務付ける制度にすべき。
ある意義がわからない費用を国費から国税から支出する必要はない。意義がわからない、という点に関してはもし仮に意義、意味があったとして、国民に十分通知されていない現状を物語っており、いずれにしても国税から支出するのに国民の賛同を得る意思がないことが明確であり、そんな制度を存続させる意義はない。
一応の賛成です。政党交付金が支給されている場合ならば必要なし。
使途を公開しても調査研究広報滞在費として支給する必要はないと思う
使用用途が不明
使用目的や使用金額が不透明であるから
必要ないと思います。
使徒の範囲の明確化など、制度改革をしっかりとやらなくては、従来との変化が大差なくなる
使途が不明だから
領収書もなく使途が明確になっていないため
旧文通費は、不記載であり、使用目的も明確でないため、交通費や諸経費は、領収書により支出した金額を申請する。
使用した内容が不明であり 不正使用 目的外使用が多いように思える
調査研究広報滞在費は正当に使う、例えば秘書が 3 名だけでは、多方面にわたる議案を研究し、必要な法律の改正や立法には少ないのではと思う。その意味で広報滞在費？のような名目の歳費でなく、別にしても良いと思います。
使途が不透明すぎる。議員の推進しているマイナンバーカードに旧文通費専用のクレジットカードを紐付けてデジタル化してもらえば透明化されるしマイナンバーカードの議員の普及率も上がるのではないかと思います。
国会議員は欧米に比べて高い歳費をもらっているため、旧文通費を廃止しても国会議員の調査や研究、広報などは十分にできると思うから。

使徒が不明である。
使い道の公開が甘いと思う。
政治家の活動費はもっと公明にすべきだと思う。給与も多すぎるのでは？
不透明な支出に対して、歳費以外の手当は不要
不埒な飲食費に回っているのではないですか。与党議員に対しての廃止は必須です。
議員報酬総額が大きすぎる。選挙制度も同時に変える必要がある
金額と使用用途によっては残しても良いのかもしれないと考えるが、現状の形では残すのは賛成できない。
今は、優遇されすぎていると思います。
賛成意見と同じ
使途不明金がありすぎて、一旦制度を廃止して、見直すべきではないか。代替手段や、給与などから出せる部分があるのではないか、疑問が多すぎる。
日本の国会議員のお給料で賄って貰いたい。
一旦廃止して、どう困るのか、必要であればどれくらいの額なのかをその後に国民に説明して議論すればいい
そもそも国会議員の交通機関利用料は無料であり、滞在費も議員会館に宿泊すれば良いのだから、旧文通費は不要と考えます。
高額すぎる
現在の調査研究広報滞在費は、草の根的な若い政党や議員にとって貴重な資金源であるため、一律の廃止は望ましくありません。しかし、現状のまま明細が不透明であることは問題です。そこで、現行の調査研究広報滞在費は廃止し、AIなどの先進技術を活用し、支出の明細を1円単位でリアルタイムにインターネット公開する検索性・透明性の高い新たな研究費制度を別途新設すべきだと考えます。
ザクッとしすぎ
現状の制度を廃止して、代わりに必要経費を実費請求すら制度が良いと思う。事務的業務は、公設秘書を増やして、かつ、すべてキャッシュレス決済で自動集計。どの議員が何の経費にいつくら使ったか、リアルタイムで国民に開示されるようにすれば良い。経費の上限は、規定が必要。本当に必要な経費には、予算を今よりも増やしても良いと思う。
条件付き。少数国政政党では費用が厳しいので法の改正等で少数国政政党で有利になる費用が確保出来るようになれば？
貰いすぎ。馬鹿になっている。
会社員のように必要なら、まず自腹。領収書等を提出し、認めれた案件のみ支払われるようにすれば良い。無条件での給付は廃止。

文通費を貰う様な仕事をしていない。
資料を読むまでもなく廃止すべきだと思う。
一般企業の会社員は基本的に経費は自腹出費。申告して必要経費として認められれば返金してもらえる。何に使ったか分からないなんて有り得ない。
かかる、かかった経費を稟議書上げて請求してくれ 満遍なく一律はおかしい
きちんと使途を明確にすべき。
企業個人献金が今でも続いている現状であり、国民生活は2 極化され貧困層が明らかに増加している現状で、自分達は毎月特別手当を無条件に搾取し続けているのには到底理解出来ない。
私的に使われているため 報酬だけで充分、報酬も高すぎる
国会議員でありながら一度も法案提出もしていない議員いる現状で調査研究広報滞在費が有効に使われていると思えない。有効利用の確認も行われているとなっているが、これもどこまで踏み込んで行われているか不明、国民が確認できたり、利用実績がつまびらかに公開できなければ廃止すべきである
お手当てが色々出ているので、それらで十分だと思います。
グリーン車などに乗る必要性を感じない。特別な待遇を受け続けると、国民の辛さが分からなくなる。国民に負担ばかり押しつけるのではなく、議員こそ身を律してほしい。
必要な経費があるということは認めるが最初から一律に支給される旧文通費は一旦廃止し、使用した後で必要と認められる経費について後から支給する方式などに変えることがよいと思うから。
国会議員はお金を貰いすぎ。その割にはまともな仕事してくれない
領収書のいらない経費なんてありえない
調査研究広報滞在費は、残額の返納義務無し、政治資金収支報告書との二重構造、用途の曖昧さが有り濫用の懸念が払拭されていないので廃止すべきです。
給与(歳費)の範囲で活動することは、当然！
本来の目的とは異なる（違法または私的な）使い方をしている議員が大半と感ずるため。不祥事の多い政党の議員にとくに当てはまる。
この名目で支払わなくても必要経費は十分支払われている
一円からの明細を出す前提で前渡し金として渡すのならば認めますが、そうでない今の制度には不信感ばかりです。民間はとても厳しく確認される制度なので、皆国民ということで基準は合わせるべきです。
きちんと調査のために使われるなら、あっても良いが、現状、国政の調査のために使われているとは思えない。一度なくしてから制度をつくりなおすべきだ。
調査研究広報滞在費が正しい使われ方をするならあっても良いが、今の使われ方であるならば必要ない。

必要な経費ならきちんと請求してもらえようにすれば良い。最初から、渡せば、不要なものに使うてしまう。でも、
必要な経費は必要な分だけ請求すればよい
政治活動に必要な経費は歳費で賄われるべきです。
文書交通滞在費が、いつの間にか調査研究・・・費になってしまった。いったん廃止として、項目名と使途を明確にし、領収書も必須として、議員がどうしても必要な費用だと国会で、国民に説明して新たな制度制定には、今は反対しない。
賛成側の意見を見る限り、旧文通費は必要なさそう。もし必要なら政治家から国民に必要性を説明して、使途の公開と目的外利用の罰則を定めるべき。
極端に言えば何にでも使える金を国民の税金で議員に渡す必要はない。
賛成ではあるけれど政治には、お金がかかる。なににお金がかかるのか。よく言われるのは「選挙」。そして地元の秘書と事務所の経費。以下、#比例代表制だけにすれば、ある程度解消されるのでは。私は、(衆議院も、参議院も)#比例代表制だけに が【最優先】と考えています。(衆議院)小選挙区選挙は廃止 (参議院)選挙区選挙は廃止 憲法 43 条① 両議院は、全国民を代表する…にもかなうのでは。 #比例代表制だけに は、一石十鳥以上 衆議院について考えてみるとまず、なくなる(不要になる)こと…… ① 1 票の格差 ② 死に票 ③ 世襲 ④ 比例復活 ⑤ 小選挙区の候補者調整 ⑥ 略称(投票用紙は政党名の記号式投票 (+ $\alpha$ ) に。無効票も減る。) ⑦ 同じ略称による得票案分 ⑧ 選挙カー ⑨ 個人のポスター、ビラ(証紙、貼り) ⑩ 選挙ポスター掲示板 ⑧⑨⑩…などは、選挙公報誌、普段の国会中継(本会議、予算委員会など、だけでなく)に また、党首(代表者)討論を その他 ○多様な議員が誕生する ○権力が分散される(自民党も、立憲民主党も 2 つ 3 つに分かれて…) ○供託金は 300 万円 もっと安く? ○選挙費用も安くなる ○政策を選ぶ選挙になり、有権者が投票しやすくなる(投票率アップ)
必要なら領収書とともに経費請求
今まで文通費の使い方があまりにも出鱈目だった。そんな使い方をしてきたので今更何だかんだ言っても支給をする必要は無い。
受け取る本人達の議論のみで決定できる現状に対し、懐疑や懸念を強く抱いております。議員以外の立場からの意見をもっと反映させてほしい。(せめて、参院議員が衆院議員の、衆院議員が参院議員の受け取る金額を決める、とか?)
議員の給料(？そういう名称かな?)が他国に比べ、高い。これだけで十分。
まったく何に使っているのかさっぱり分からない。事務所の家賃?秘書の給料?そういう実務の経費ならきちっと別枠で申請してもらうべき。税金を何に使ってるのか使い道をださないとは、アホすぎる。

<p>領収書の必要がない状態の税金がばらまかれている状態こそが異常であると考えます。どのような立場であっても、使途を明確にできない、あるいは使途が不明のままでも使用できる状態にするには、国民との信頼が前提ではないでしょうか。すでに国民の信頼を失っている状態で、この経費を続ける理由はありません。</p>
<p>賛成でも良い気持ちもある。だが領収書は1円単位で出したくない、金の掛からないような政治を目指さない。ならば、金を出さない</p>
<p>お金をかけない政治を目指したい</p>
<p>ただし条件付きでの賛成です。その条件とは、まず各議員が議長に旧文通費に当たるであろう費用を申請し公開したのち支給。その後申請した費用一つ一つを忖度せず徹底的に調査し、明らかにおかしい使途の費用は使っていなければ即返還し、もし使ってしまったらその議員にその費用を議員を辞職後でも全部返還してもらう（返還期限は設けず、少額での長期返済でも OK という条件で）という給付制度を新たに創設する事です。</p>
<p>いったん廃止したうえで、十分な必要性の説明がなされた場合に、再度導入を考えればよい。</p>

## 反対

しっかりと議員が仕事をするように国民やメディアが監視すれば良い。
まずは、企業団体献金を禁止し、もう少し、実績を見てからにしたい。
弱小政党には必要。透明性を高めよ。
今でさえもお金のある人に優遇な政治活動だから、無所属、小政党は難くなるだろうから。
何に使っているのか分からない費用など民間では通用しないだろ。
個人的には廃止を支持するが、真面目に政治活動をやっている資金力の無い議員の活動を制限しないか心配だ。
使ったお金の領収書を提出させ、必要な経費であることを国民にもわかるように公開してもらうことが必須だと思います。こういう経費も議員にとっても必要と思うので廃止とまで言えないです。
議員にちゃんと仕事をさせるためには必要。ただし、収支報告を厳密にさせる必要がある。
廃止せずとも使い道を1円まで正確に公表するなら良い。専用のクレジットカードを使うなどの方法を取り、会計報告も手間をかけ無いよう知恵を出して欲しい。1,000円以下は現金払いとしても、数自体は少ないだろう。
用途の公開、余剰分は返金という運用であれば廃止する必要はない。
必要な分だけ払えばいい。当たり前の事だと思う。
立法事務費と合わせた月額165万円の枠自体や使途の見直しと後払いへの変更で懸念点はほぼ解消されるものとする。
反対では、ありますが、ここ10年分の現状を、国民に公開して欲しい。そして、国民投票等をへて決める事です。
ただしまず自費で払ってのち審査のあとリファンドすること（上限は定める）、また使途はすべて明らかにすることが条件。
たとえばひとり会派を含む会派持ち回りで「滞在費等活動監視報告委員会報告書」を毎年作成させるなど、具体的な公開や文書チェックや活動の監視などの仕組みを制度設計して実装させることが重要であり、廃止するというのとはそうしたチェックや監視の仕組みを放棄するという事にほかならず、それは民主制とは逆行する不正義であるから、廃止には反対する。
正当な理由があって議員活動を円滑にする為に必要な場合もあると思う。しっかりと正確な報告書を作り領収書を必ず添付する事が必要で抜け穴を作らない。厳格な制度にする。
調査は必要で、その費用は与えてもよいが、支出明細の提出と額を低く抑える必要がある。
国会議員が国のための調査を本当に行うのであればそのための費用は廃止すべきではない。ただ現状は国のためかどうかかわらないような調査という名目で私的に使用している気がしてならないのでそんな目的であるならば廃止を希望

中止しなくても完全に公開にすれば良い。必要なければ使わなければ良い。100 万配って使わない分返納ではなく、使った分だけ請求する方式に変えたほうが良いと思う
領収書をウェブ電子公開し、監査を受けるという前提で、経費は必要。一方、歳費は世界的基準でも高すぎるので減らすべき
基本、必要ではないか。厳しく規制をかけて、残金は全額返金させる。
少数派政党の議員は活動費が足りない。
使途を明らかにする事を条件に存続させるべき。
本当に必要な経費なら削る必要は無い。問題はしっかり正しくつかっているのかということ。その中身の制度をさらに突き詰めてより良い費用にしてくれさえすればよい。エッフェル塔の前で写真とっても、その滞在でどんな活動や研究をしてどう政策に活かしてくれてるのかわかれば写真の 1 枚 2 枚どうだっていい、でも未だに何をしに行ったのか不明。それが問題。
少数政党には運営の為の資金になる。全部領収証を出させてチェック態勢作ればいいだけ。
真剣に活動している少数政党には必要だと思う 使途を明確にすれば良いと思う
使途が明らかにされ、不透明な使われ方がなければ良いと考えます。
使途を個別具体的に明記すればよい。企業団体献金を禁止するのであれば、こちらは存続すべき。
制度改善が前提で反対する。すべての領収書提出を義務付け、剰余金を返還する必要がある。何もしない議員が得をする設計である。
月額 100 万円からある程度減額することには賛成ですが、廃止するほど不要であるとは思わないからです。あと 1 円単位での報告義務は課すべきで使わなかった分の返還は当然だと思います。
使途を厳しく明確化する必要はあると思う。
正統な出費である事が確実に裏付けされ、且つ申請された案件のみ上限を定めて支給すれば良いと思う。
難しいです。必要な支出なら、廃止しなくていいです。ただ使っていない分は戻していいです
金のない野党にとっては活動に必要
真面目に政治活動するには、ある程度お金が必要。使途を明確にするなら問題ない考える。（政治家の活動も見えて来る）
ネットが普及したとは言え、未だに郵便で送ることが必要な有権者もあるなど、一定額の活動費用は必要である。もちろん、渡しきりではなく、改正後のように、清算して残りは返還するのは当然である。ただし、本来は 1 円から全ての支出を含めて、相手方も明確にするべきだし、現状でさらに問題なのは政治家の資金団体への寄付を認めてしまっていることは重大な欠陥であるが、だからといって、全てを否定することは、金のないものには政治はするなと言っているようなものであり、さらに見直しは必要としても、調査研究広報滞在費自体は必要であると考えます。

領収書原本の全件公開の実施が前提。
一律渡しきりでなく、チェック強化すればの条件を付けたい。残金返納、任期途中辞職の際はもちろん返納。
使い道を公開する、未使用分は国に返す。それで良いです。ついでに官房機密費も同様の仕様にしてほしいです。
領収書と支払い理由を国民がチェックできるようにするのが良い。
実費のみ公費で、支払えばよい
何に使ったかを厳格にして、虚偽報告は、罰則を設けて、悪質な場合は、議員辞職をさせることができる法律を作り、運営すべきである。
議員によっては本当に政治のための研究、行動に使用している人もいると思う。領収証の提出を厳しくすることで不正を防げると思う。むしろ企業、団体寄付を厳しく廃止すべきだと思う。現在の規制が甘すぎる。
まっとうな政策のために利用している少数野党議員もいるので。でも使徒の報告は義務付ける必要があると思う。
国会審議のために調査研究は必要だが、交通費を含めないなどの条件は必要かも。
政党助成金、企業団体献金を廃止したうえで、支出明細を公開するという条件で制度維持。
事後での実費精算にするならば。という条件付きです。これは海外研修・視察も含みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>－費用の上限を設ける</li> <li>－実費精算にする（エビデンスを添付する）</li> <li>－海外研修の場合には経費申請に報告書を義務付ける</li> </ul>
透明化を優先して欲しい。
現状の選挙に金がかかり過ぎるシステムでは、裕福な大組織が有利なアンバランスが是正されない。国際的に比較しても出馬と選挙活動その他に何千万～億が必要な異常な現状の是正が先。政治献金を拒否して活動する市民派弱小政党は党勢拡大もままならない。
反対ではあるが、減額や毎年の使途公開には賛成。金持ちしか政治家になれない現状を後押しするリスクがあり、それなら供託金廃止や政治家の儀礼的付き合いにかかる(町内の会合への祝儀や挨拶等)お金を減らす方がいい。
有効利用している良心的な例があるかもしれないので、無駄という先入観だけでなく、全員に個別の事情聴取を丁寧に行なった上で判断した方がよい
税金を報告なしに使うのはもってのほか。必要な出費は領収書をつけて請求すべき。一括支給には反対です。
必要な経費は必要



使途が公開され、それを信じる上で、政治家にはやはり活動費は必要だと思います

議員活動については調査研究は必要です。内容を明らかにすれば法外な金額は別ですが必要だと思います

現在のように自由に使える形式はおかしいと思います。国会議員の活動を抑制するようなことになってしまえば、本末転倒になりますので、一般企業と同じように明確に経費として使用する方や、使用を限定するクレジットカードのような方法にしたらいいいのではないのでしょうか？